

2022年8月19日

エネルギーシステムの変革を目指す「株式会社シェアリングエネルギー」へ出資

南都銀行（頭取 橋本 隆史）は、南都キャピタルパートナーズ株式会社（代表取締役社長 堺 敦行）と共同で設立した「ナント CVC3 号あけぼの投資事業有限責任組合」（以下、同ファンド）から株式会社シェアリングエネルギー（代表取締役 上村 一行氏「以下、同社」）に対して出資を行いましたので、お知らせします。

同社は、「オンサイトPPAモデル※」と呼ばれる戸建て住宅などの敷地内に太陽光発電設備を設置し、発電した電力を市場価格より安価で住民に販売するビジネスモデルを展開しています。同ファンドは、同社のビジネスモデルが脱炭素社会の実現、災害に対する住宅のレジリエンス性の向上、そして高騰する電気料金といった電力需給問題の解決策の一つになると判断し、出資を決定いたしました。

※オンサイトPPAモデル

Power Purchase Agreement（電力購入契約）の略称であり、発電事業者が需要家の敷地内に太陽光発電設備を発電事業者の費用により設置し、所有・維持管理をした上で、発電設備から発電された電気を需要家に供給する仕組み

詳細は、以下のとおりです。

1. 出資先の概要

企業名	株式会社シェアリングエネルギー
所在地	東京都港区新橋 1-7-11
設立	2018年1月
代表者	代表取締役 上村一行
事業概要	再生可能エネルギー等による発電事業およびその管理・運営に関する業務
ホームページ	https://sharing-energy.co.jp/

2. 出資内容

出資日	2022年7月15日
出資形態	第三者割当による株式の引受け

【本件に関するお問合せ先】

経営企画部（広報担当）古賀・^{こうむら}甲村 **TEL 0742-27-1599**
南都キャピタルパートナーズ株式会社 ^{あそだ}遊田 **TEL 0742-27-1547**